

尊敬する奈良市長 仲川げん 様：

梅雨の候、時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。

今年は揚州と奈良友好都市締結10周年を迎えますが、仲川市長をはじめ、長年にかけて両市の友好交流事業にご支援、ご協力いただいた方々に心から感謝と敬意を表します。

1300年前、揚州出身の鑑真和上は幾多の難関を乗り越え、日本の古都奈良に最盛期の唐の文化をもたらしたと同時に、揚州と奈良を結び付けました。2010年友好都市締結して以来、両市は積極的に交流を展開、お互いに多数の訪問団を派遣したことで、経済、文化、観光など多方面での提携と交流を強化しました。今年突如に現れ、世界中を席卷した新型コロナウイルス・パンデミックにおいても、私たちはお互いの感染拡大対策を支持しようとして励ましのメッセージを送り、両市の友好交流歴史に時代の印を色濃く残りました。

現在、世界は様々なチャレンジに直面し、団結と協力はどんな時よりも重要であると過去の歴史から教えられました。揚州と奈良は中日両国間の代表的な友好都市であり、同じく「東アジア文化都市」でもあるから、団結協力、共同発展の模範になるべきだと思います。10周年を新たなスタートラインにして、両市は未来に向け、友好都市の優位性を発揮し、時代の流れに沿い、手を携えて共に前に進み、中日友好の歴史に新たな一ページを開くことを願っております。

最後に、ご健康とご活躍を祈りますと共に、揚州と奈良の更なる発展と市民の幸せを祈念申し上げます。

揚州市人民政府市長 张宝娟

2020年6月18日